



車内の金城学院大学

140限目

「食品栄養学」

## 「大人になるとずっと動かない生き物？」

### 〔海洋生物の多様性〕

海底などに棲む生き物「ホヤ」をご存じですか？このホヤは魚なのか貝なのかわからない成長の過程を辿っていきます。なぜならホヤは、幼生期はオタマジャクシのような形で泳ぎ回り、岩などに付着すると変態して成体になり、そこから全く動かずに浮遊するプランクトンを摂って生きていくからです。その中でも、こぶし大にまで成長する「マボヤ」は生物の発生や進化の謎を解明するための研究材料になっています。一方でマボヤは東北地方などでは食べ物としても親しまれており、疲労回復効果のあるタウリンや鉄・亜鉛・葉酸の他、プラズマローゲンという認知症治療に役立つと考えられている成分も非常に多く含んでいます。海には多様な生物が生息しており、それらを研究することは、生物の謎を解き明かすだけでなく、私たちの健康を支えることにも役立っているのです。

高い専門性を持ち、人々の健康を食から支える。それが生活環境学部 食環境栄養学科。

強く、優しく。



金城学院大学